



里海からの情報発信基礎講座 開催しました！



- 日時 2020年（令和2年）11月8日（日）9：15～11：45
- 会場 坂出市 沙弥島 万葉会館 会議室
- 講師 デザイナー/フォトグラファー
坂口 祐 氏

11月8日（日）、坂出市 沙弥島 万葉会館 会議室にて、デザイナー/フォトグラファーとして活躍されている坂口 祐 氏を講師に迎え、「里海からの情報発信基礎講座」を開催し、6名が参加しました。

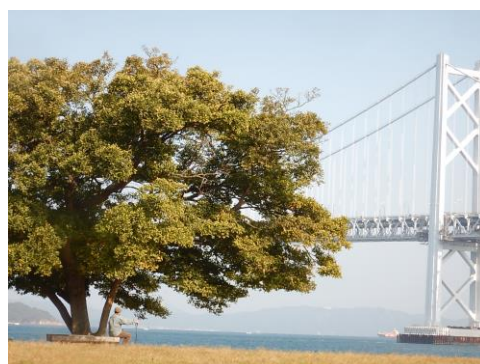
今回の講座は、スマートフォンによる写真撮影を通して、海に関心を持って里海について考える契機とし、海に行きたくくなるような写真を撮影してSNS上で里海の魅力を発信できるようになることを目的として開催しました。

初めに座学による講義を行い、講師の自己紹介や活動状況を交え、SNSの有効な活用法について学びました。また、対象物をフレーム内のどの位置に持ってくるのか、どこでトリミングするのか、対象物以外の風景の割合や画面全体の水平を意識することなど、詳細にわたって、講師の撮影した手本の写真を比較しながらわかりやすく解説、アドバイスをいただきました。



次に、受講者全員で、撮影場所に徒歩で移動しました。瀬戸大橋の絶景スポットである「ナカンダ浜」で、時間を取って撮影しました。当日は快晴で雲一つなく、ナカンダ浜にはくつろぐ家族連れや観光客の姿も見られ、絶好の撮影日和となりました。その後も、沙弥島の北半分を巡る遊歩道を歩きながら撮影に取り組みました。

座学で講師から教わった、撮影の際のポイントの解説を思い出しながら、思い思いに被写体を見つけて撮影しました。遠近感を効果的に使った写真や、逆光で撮影する場合に効果的なスマートフォンの設定など、ちょっとした工夫で魅力的な写真が撮れることを体感しました。講師に助言を求める受講者の姿も多く見受けられました。



実践の後、万葉会館 会議室へ戻り、受講者が「#里海大学」でInstagramにアップロードした写真をプロジェクターで投影しながら、講評及び意見交換を行いました。



受講生は、初めてInstagramを始めた方から、すでにSNSを活用しているが更なるレベルアップのために参加された方まで様々でしたが、「Instagramに興味はなかったが、これから気軽にやっていきたい。」「非常に面白く参考になります。今後も継続して講座を開催してほしい。」などの意見が上がりました。